

## 高等学校学習指導要領 改訂案（2／14公表）からの修正点

通し 番号	教科名等	改訂案 の頁数	改訂案(2/14公表)	告示
<b>第1章 総則</b>				
1	総則	11	同表の教科に属する学校設定科目	同表に掲げる教科に属する学校設定科目
2	総則	11 (2箇所)	専門教科・科目以外の教科・科目	専門教科・科目以外の各教科・科目
3	総則	11	課題研究等を履修し，総合的な探究の時間の	課題研究等の履修により，総合的な探究の時間の
4	総則	12	当該各教科・科目等を担当する教師がその指導内容の決定や指導の成果の把握と活用等を	当該各教科・科目等を担当する教師が単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した中で，その指導内容の決定や指導の成果の把握と活用等を
5	総則	13	「理数探究基礎」又は「理数探究」を履修し，	「理数探究基礎」又は「理数探究」の履修により，
6	総則	15	第1款及び第3款から第6款までに定める	第1款及び第3款から第7款までに定める
7	総則	16	各学校において，(1)の標準を踏まえた各教科・科目の面接指導の	各学校において，(1)から(3)までの標準を踏まえ，各教科・科目及び総合的な探究の時間の面接指導の
8	総則	16	生徒の実態及び各教科・科目等の特質を考慮して	生徒の実態並びに各教科・科目及び総合的な探究の時間の特質を考慮して
9	総則	22	小学校，中学校，特別支援学校などとの間の連携や交流を図るとともに，	小学校，中学校，特別支援学校及び大学などとの間の連携や交流を図るとともに，
10	総則	22	全体計画の作成に当たっては，生徒や学校の実態に応じ	なお， <u>道徳教育</u> の全体計画の作成に当たっては，生徒や学校の実態に応じ
<b>第2章 各学科に共通する各教科</b>				
11	国語	44	内容の〔思考力，判断力，表現力等〕に関する指導については，	内容の〔思考力，判断力，表現力等〕の「A読むこと」に関する指導については
12	国語	45	履修した後に履修させるものとする。	履修した後に履修させること。
13	地理歴史	50, 51 (2箇所)	作業的で具体的な学習を取り入れる	作業的で具体的な体験を伴う学習を取り入れる
14	地理歴史	50, 56 (2箇所)	学習過程では <u>歴史的背景</u> を踏まえて，	学習過程では <u>取り扱う内容の歴史的背景</u> を踏まえることとし，

15	地理歴史	51, 57 (2箇所)	日本と比較し関連付けて考察させること	日本と比較し関連付けて考察するようにすること
16	地理歴史	51～58 (6箇所)	次のとおり取り扱うものとする。	次のとおり取り扱うものとする。
17	地理歴史	51	「現代世界の	(7) (1)については、次のとおり取り扱うこと。 「現代世界の
18	地理歴史	55 (2箇所)	生活文化， <u>民族・宗教</u> に関わる諸事象	生活文化， <u>民族・宗教</u> などに関わる諸事象
19	地理歴史	58	それらを比較対照させることによって	それらを比較対照することによって
20	地理歴史	58	<u>内容のB</u> の(1)で学習した地域区分を踏まえる	(1)で学習した地域区分を踏まえる
21	地理歴史	58	この科目のまとめとして位置付けること。	(7) (1)については、次のとおり取り扱うこと。 この科目のまとめとして位置付けること。
22	地理歴史	61	内容のA並びにBの(1)，(2)及び(3)の	内容のA及びBの(1)から(3)までの
23	地理歴史	63	内容のA並びにCの(1)，(2)及び(3)の	内容のA及びCの(1)から(3)までの
24	地理歴史	65, 66 (2箇所)	A，B及びC並びにDの(1)，(2)及び(3)	A，B及びC並びにDの(1)から(3)まで
25	地理歴史	66	内容のA，B，C及びDについては，この順序で取り扱うものとし	ア 内容のA，B，C及びDについては，この順序で取り扱うものとし
26	地理歴史	66	ア 内容のAについては，次のとおり取り扱うものとする。	イ 内容のAについては，次のとおり取り扱うものとする。
27	地理歴史	66	<u>内容のA</u> はこの科目の導入として位置付け	この科目の導入として位置付け
28	地理歴史	66	留意するとともに， <u>内容のB</u> ，C及びDの学習の	留意するとともに，B，C及びDの学習の
29	地理歴史	66	イ 内容のBについては，次のとおり取り扱うものとする。	ウ 内容のBについては，次のとおり取り扱うものとする。
30	地理歴史	66	中学校までの学習及び <u>内容のA</u> の学習を	中学校までの学習及びAの学習を
31	地理歴史	67	ウ 内容のCについては，次のとおり取り扱うものとする。	エ 内容のCについては，次のとおり取り扱うものとする。
32	地理歴史	67	中学校までの学習並びに <u>内容のA</u> 及びBの学習を	中学校までの学習並びにA及びBの学習を

33	地理歴史	68	<u>エ</u> 内容のDについては、次のとおり取り扱うものとする こと。	<u>オ</u> 内容のDについては、次のとおり取り扱うものとする こと。
34	地理歴史	68	中学校までの学習並びに <u>内容のA</u> 、B及びCの学習を	中学校までの学習並びにA、B及びCの学習を
35	地理歴史	68 (2箇所)	<u>内容のB</u> の(4)及びCの(4)	Bの(4)及びCの(4)
36	地理歴史	78	<u>(1)</u> 、 <u>(2)</u> 及び <u>(3)</u> の学習のまとめとして、	<u>(1)</u> から <u>(3)</u> までの学習のまとめとして、
37	地理歴史	80, 81 (2箇所)	唐と <u>周辺諸国</u>	唐と <u>近隣諸国</u>
38	地理歴史	81	宗教や文化の特色と周辺諸地域との関係	宗教や文化の特色、 <u>東南アジア</u> と周辺諸地域との関係
39	地理歴史	86	<u>世界経済のグローバル化</u> など	<u>経済のグローバル化</u> など
40	地理歴史	86	内容のA、B、C及びD並びにEの <u>(1)</u> 、 <u>(2)</u> 及び <u>(3)</u> の	内容のA、B、C及びD並びにEの <u>(1)</u> から <u>(3)</u> までの
41	地理歴史	87	内容の <u>A</u> 、 <u>B</u> 、 <u>C</u> 及び <u>D</u> 並びに <u>E</u> については、	<u>ア</u> 内容の <u>A</u> 、 <u>B</u> 、 <u>C</u> 、 <u>D</u> 及び <u>E</u> については、
42	地理歴史	87	<u>A</u> 、 <u>B</u> 、 <u>C</u> 、 <u>D</u> 及び <u>E</u> の <u>(1)</u> 、 <u>(2)</u> 及び <u>(3)</u> の学習を	<u>A</u> 、 <u>B</u> 、 <u>C</u> 及び <u>D</u> 並びにEの <u>(1)</u> から <u>(3)</u> までの学習を
43	地理歴史	88	<u>ア</u> 内容のAについては、	<u>イ</u> 内容のAについては、
44	地理歴史	88	<u>イ</u> 内容のBについては、	<u>ウ</u> 内容のBについては、
45	地理歴史	88	<u>ウ</u> 内容のCについては、	<u>エ</u> 内容のCについては、
46	地理歴史	89	<u>エ</u> 内容のDについては、	<u>オ</u> 内容のDについては、
47	地理歴史	89	<u>オ</u> 内容のEについては、	<u>カ</u> 内容のEについては、
48	地理歴史	90	目標を達成するため、 <u>高等学校公民科</u> など	目標を達成するため、 <u>公民科</u> など
49	公民	96, 102 (2箇所)	中学校社会科及び特別の教科である <u>道徳</u> 並びに <u>高等学校公民科</u> に属する他の科目、この章に示す <u>地理歴史科</u> 、 <u>家庭科</u> 、 <u>情報科</u> 及び <u>特別活動</u> などとの	中学校社会科及び特別の教科である <u>道徳</u> 、 <u>高等学校公民科</u> に属する他の科目、この章に示す <u>地理歴史科</u> 、 <u>家庭科</u> 及び <u>情報科</u> 並びに <u>特別活動</u> などとの
50	公民	97	<u>A</u> はこの科目の導入として位置付け	この科目の導入として位置付け

51	公民	98	自助，共助， <u>公助</u> などによる	自助，共助 <u>及び</u> 公助などによる
52	公民	99	<u>C</u> については，この科目のまとめとして	この科目のまとめとして
53	公民	101	日本人に <u>みられる</u>	日本人に <u>見られる</u>
54	公民	107	<u>高等学校公民科</u> に属する他の科目，この章に示す	公民科に属する他の科目，この章に示す
55	公民	109	2か年のうちに履修させる <u>ものとする</u> 。	2か年のうちに履修させる <u>こと</u> 。
56	数学	111	数学的論拠に基づいて判断しようとする <u>態度</u>	数学的論拠に基づいて判断しようとする <u>態度</u>
57	数学	116	<u>指数関数の変化</u> やグラフの特徴について理解すること。	<u>指数関数の値の変化</u> やグラフの特徴について理解すること。
58	数学	116	<u>対数関数の変化</u> やグラフの特徴について理解すること。	<u>対数関数の値の変化</u> やグラフの特徴について理解すること。
59	数学	118	事象を数学的に考察したり， <u>解決</u> の過程や結果を振り返って	事象を数学的に考察したり， <u>問題解決</u> の過程や結果を振り返って
60	数学	121	具体的な事象を <u>通して</u> 順列及び組合せの意味を理解し	具体的な事象を <u>基に</u> 順列及び組合せの意味を理解し
61	数学	122	数量や図形に関する概念などと人間の活動の <u>関わり</u> について	数量や図形に関する概念などと人間の活動 <u>との関わり</u> について
62	数学	122	数学と文化の <u>関わり</u> について理解を深めること。	数学と文化 <u>との関わり</u> について理解を深めること。
63	数学	122	数学と社会生活の <u>関わり</u> について認識を深め，	数学と社会生活 <u>との関わり</u> について認識を深め，
64	数学	127	互いに自分の考えを表現し <u>合ったりする</u> などの機会を設けること。	互いに自分の考えを表現し <u>伝え合ったりする</u> などの機会を設けること。
65	理科	158	(イ)の⑦の「物質循環」については，炭素と窒素を扱う <u>こと</u> 。その際，窒素同化についても触れること。また，「物質生産」については，年間生産量を生産者の現存量と関連付けて扱うこと。	(イ)の⑦の「物質生産」については，年間生産量を生産者の現存量と関連付けて扱うこと。また，「物質循環」については，炭素と窒素を扱うこと。その際，窒素同化についても触れること。
66	理科	165	この科目で育成する <u>資質・能力</u> を育むため	この科目で育成を <u>目指す</u> 資質・能力を育むため
67	理科	165	また，放射性同位 <u>元素</u> の崩壊など	また，放射性同位 <u>体</u> の崩壊など

68	保健体育	182	実践できるよう留意する <u>ものとする</u> 。	実践できるよう留意する <u>こと</u> 。
69	保健体育	182	体力の向上に活用する <u>ものとする</u> 。	体力の向上に活用する <u>ようにすること</u> 。
70	保健体育	182	単位数はなるべく均分して配当する <u>ものとする</u> 。	単位数はなるべく均分して配当する <u>こと</u> 。
71	保健体育	182	習熟を図ることができるよう考慮する <u>ものとする</u> 。	習熟を図ることができるよう考慮する <u>こと</u> 。
72	保健体育	182	2か年にわたり履修させる <u>ものとする</u> 。	2か年にわたり履修させる <u>こと</u> 。
73	保健体育	182	中学校保健体育科との関連に留意する <u>ものとする</u> 。	中学校保健体育科との関連に留意する <u>こと</u> 。
74	保健体育	182	計画的，組織的に行う <u>ことに配慮するものとする</u> 。	計画的，組織的に行う <u>こと</u> 。
75	保健体育	182	学習活動の充実を図る <u>ことに配慮するものとする</u> 。	学習活動の充実を図る <u>こと</u> 。
76	保健体育	182	学習の効果を高めるよう配慮する <u>ものとする</u> 。	学習の効果を高めるよう配慮する <u>こと</u> 。
77	保健体育	182	実践することができるよう留意する <u>ものとする</u> 。	実践することができるよう留意する <u>こと</u> 。
78	保健体育	182	工夫を行うよう留意する <u>ものとする</u> 。	工夫を行うよう留意する <u>こと</u> 。
79	保健体育	183	関連が実感できるよう留意する <u>ものとする</u> 。	関連が実感できるよう留意する <u>こと</u> 。
80	芸術	194	表現意図を効果的に表す <u>こと</u> 。	表現の <u>意図</u> を効果的に表す <u>こと</u> 。
81	芸術	194～206 (6箇所)	造形の要素の働きについて理解する <u>こと</u> 。	造形の要素の働きを <u>理解</u> する <u>こと</u> 。
82	芸術	194～206 (6箇所)	様式などで捉える <u>ことについて理解</u> する <u>こと</u> 。	様式などで捉える <u>ことを理解</u> する <u>こと</u> 。
83	芸術	198, 199 (4箇所)	表現を追求し，	表現 <u>方法</u> を追求し，
84	芸術	200, 207 (2箇所)	一つ以上を， <u>内容の「B鑑賞」</u> の(1)については	一つ以上を， <u>「B鑑賞」</u> の(1)については
85	芸術	205	制作方法を <u>創意工夫</u> し，	制作方法を <u>追求</u> し，

86	芸術	206 (2箇所)	見通して制作を追求し、	見通して制作方法を追求し、
87	芸術	210	位置付けるよう指導を工夫する。	位置付けられるよう指導を工夫する。
88	芸術	210	書道の幅広い活動	書道の諸活動
89	芸術	212, 214 (2箇所)	鑑賞に関する知識を	鑑賞に関わる知識を
90	外国語	217～236 (15箇所)	伝え合う	話して伝え合う
91	外国語	217～238 (21箇所)	伝える	話して伝える
92	外国語	217～230 (4箇所)	伝える文章を書くこと	文章を書いて伝えること
93	外国語	219～224 (4箇所)	速さを	速さが
94	外国語	221～232 (4箇所)	伝える段落を書く活動	段落を書いて伝える活動
95	外国語	223～237 (6箇所)	詳しく伝える複数の段落から成る文章を書くこと	複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えること
96	外国語	225～238 (8箇所)	詳しく伝える複数の段落を書く活動	複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動
97	外国語	227 (2箇所)	論理的に詳しく伝える複数の段落から成る文章を書くこと	複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えること
98	外国語	228	社会的な問題について、	社会的な話題について、
99	外国語	229	伝え合い	話して伝え合い
100	外国語	230～237 (6箇所)	伝え合ったり	話して伝え合ったり
101	外国語	232	使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で、 <u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、</u>	日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で、
102	外国語	232	使用する語句や文、発話例が十分に示されたり、準備のための多くの時間が確保されたりする状況で、 <u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、</u>	日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、使用する語句や文、発話例が十分に示されたり、準備のための多くの時間が確保されたりする状況で、

103	外国語	232	使用する語句や文，文章例が十分に示されたり，準備のための多くの時間が確保されたりする状況で， <u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，</u>	<u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，使用する語句や文，文章例が十分に示されたり，準備のための多くの時間が確保されたりする状況で，</u>
104	外国語	234	必要に応じて，使用する語句や文，やり取りの具体的な進め方が示される状況で， <u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，</u>	<u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，必要に応じて，使用する語句や文，やり取りの具体的な進め方が示される状況で，</u>
105	外国語	235	必要に応じて，使用する語句や文，発話例が示されたり，準備のための一定の時間が確保されたりする状況で， <u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，</u>	<u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，必要に応じて，使用する語句や文，発話例が示されたり，準備のための一定の時間が確保されたりする状況で，</u>
106	外国語	235	必要に応じて，使用する語句や文，文章例が示されたり，準備のための一定の時間が確保されたりする状況で， <u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，</u>	<u>日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について，必要に応じて，使用する語句や文，文章例が示されたり，準備のための一定の時間が確保されたりする状況で，</u>
107	外国語	239	第3款 <u>各科目に共通する指導計画の作成と内容の取扱い</u>	第3款 <u>英語に関する各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い</u>
108	外国語	241	広い視野から国際理解を深め，	<u>社会がグローバル化する中で，広い視野から国際理解を深め，</u>
109	外国語	241	(項目追加)	<u>(E) 人間，社会，自然などについての考えを深めるのに役立つこと。</u>
110	家庭	243	<u>家庭と社会との関わり</u>	<u>家族・家庭と社会との関わり</u>
111	家庭	243	親や家族及び地域や社会が果たす役割	<u>親や家族及び地域や社会の果たす役割</u>
112	家庭	243, 248 (2箇所)	家族や地域及び社会が果たす役割	<u>家族や地域及び社会の果たす役割</u>
113	家庭	245, 250 (2箇所)	生涯を見通した経済の管理	<u>生涯を見通した生活における経済の管理</u>
114	家庭	246, 251 (2箇所)	学習の発展として扱うこと。	<u>学習の発展として実践的な活動を家庭や地域などで行うこと。</u>
115	家庭	247	自立した生活を営むためには	<u>自立した生活を営むために</u>
116	家庭	249	その身体特性と被服の機能及び着装について	<u>身体特性と被服の機能及び着装について</u>
117	家庭	250	<u>生涯を見通した生活における経済の管理や計画について</u>	<u>生活における経済と社会との関わりについて</u>
118	家庭	250	<u>生活における経済と社会との関わりやリスク管理の考え方について理解し，</u>	<u>生涯を見通した生活における経済の管理や計画，リスク管理の考え方について理解を深め，</u>

119	家庭	251	人の一生を見通して、	人の一生を生涯発達の視点で捉え、
120	家庭	252	アの(イ)については、高齢者福祉の	(イ)については、高齢者福祉の
121	家庭	252	アの(イ)については、将来にわたるリスクを	(イ)については、将来にわたるリスクを
122	家庭	253	中学校技術・家庭科を踏まえた系統的な指導に留意すること。また、高等学校公民科、理科、保健体育科などとの関連を図り、	中学校技術・家庭科を踏まえた系統的な指導に留意すること。また、高等学校公民科、数学科、理科及び保健体育科などとの関連を図り、
123	情報	256	(4) 情報通信ネットワークとデータの <u>利用</u>	(4) 情報通信ネットワークとデータの <u>活用</u>
<b>第3章 主として専門学科において開設される各教科</b>				
124	農業	269	学習を通して理解 <u>させる</u>	学習を通して理解 <u>できる</u> よう留意して指導する
125	農業	269～288 (5箇所)	理解 <u>させるとともに</u>	理解 <u>させ</u>
126	農業	271 (2箇所)	経営と管理手法	経営と管理の <u>手法</u>
127	農業	272	態度を育む <u>ように</u> すること	態度を育む <u>よう工夫して</u> 指導すること
128	農業	273	創造的思考をもつことができる <u>ように</u> すること	創造的思考をもてる <u>よう留意して</u> 指導すること
129	農業	273	関心をもた <u>せる</u> こと	関心をもた <u>せる</u> よう工夫して指導すること
130	農業	273, 285 (2箇所)	<u>留意して</u> 指導する	<u>工夫して</u> 指導する
131	農業	285	身に付く <u>ように</u> すること	身に付く <u>よう工夫して</u> 指導すること
132	農業	285	関係について理解 <u>させるとともに</u> 、	関係について理解 <u>できる</u> よう工夫して指導すること。
133	農業	285	(4) <u>において</u> 、	(4) <u>については</u> 、
134	農業	285	実践的・体験的 <u>に取り組ませる</u>	実践的・体験的 <u>に取り組める</u> ようにする
135	農業	287	関連する <u>技能</u>	関連する <u>技術</u>

136	農業	288	先進的な実践に触れるようにすること	先進的な実践に触れるよう留意して指導すること
137	農業	288	農業生産法人の運営及び経営	農地所有適格法人の運営及び経営
138	農業	290	作業能率	作業効率
139	農業	290	導入や利用	導入及び利用
140	農業	292	(5)及び(6)については、	(5)及び(6)について、
141	農業	298	(2)については、	(2)について、
142	農業	299	食を巡る世界の動向	食をめぐる世界の動向
143	農業	300	危害分析・重要管理点方式や食品マネジメントシステム	危害分析・重要管理点方式及び食品マネジメントシステム
144	農業	301	技術間	技術
145	農業	311	(2)について、	(2)については、
146	農業	319	データの種類及び処理の方法、国土空間データ基盤の概要について基礎的な内容を扱うこと。	データの種類及び処理の方法について扱うこと。また、基盤地図情報の利用についても扱うこと。
147	農業	320	生物を活用し生活の質の向上につながる	生物の特性を活用することで、生活の質の向上につながることを
148	農業	321	飼育やしつけを中心に扱い、社会動物を活用した交流活動の準備や活動の支援、ストレスや疾病の軽減といった社会動物の快適性に配慮した飼養管理についても扱うこと。	飼育やしつけを中心に扱うこと。その際、社会動物を活用した交流活動の準備や活動の支援も扱うこと。また、ストレスや疾病の軽減など社会動物の快適性に配慮した飼養管理についても扱うこと。
149	農業	322	地域資源のマーケティングとブランドづくり	地域資源のマーケティングとブランドづくり
150	農業	323	生徒自らが身近な地域資源の活用を考察し、実践できるように扱うこと	生徒自らが身近な地域資源を理解し、その活用を実践できるように扱うこと
151	農業	323	地域調査から地域の価値を見つけ魅力を伝える取組	地域調査から地域の価値を見だし、魅力を伝える取組
152	農業	323	就業体験を積極的に取り入れる	就業体験活動を積極的に取り入れる
153	工業	328	生徒に実習内容を選択させる	生徒が実習内容を選択できるようにする

154	工業	329	製図に関する技術の活用方法を <u>理解させる</u>	製図に関する技術の活用方法を <u>理解できるようにする</u>
155	工業	329	適切な図面を <u>作成させる</u>	適切な図面を <u>作成できるよう工夫して指導する</u>
156	工業	337	環境への配慮が重要であることを <u>理解させる</u>	環境への配慮が重要であることを <u>理解できるようにする</u>
157	工業	337	発表などを <u>させる</u>	発表など <u>できるよう工夫して指導する</u>
158	工業	340	設計の手順について <u>理解させ、設計させること</u>	設計の手順について <u>理解できるようにするとともに、設計できるように工夫して指導すること</u>
159	工業	350～355 (3箇所)	実際に <u>活用させる</u>	実際に <u>活用できるよう工夫して指導する</u>
160	工業	352	工業生産に関連付けて <u>考察させる</u>	工業生産に関連付けて <u>考察できるようにする</u>
161	工業	363	技術者倫理の視点から <u>考察させる</u>	技術者倫理の視点から <u>考察できるようにする</u>
162	工業	382	具体的に <u>耐震構造設計させる</u>	具体的に <u>耐震構造設計できるよう工夫して指導する</u>
163	工業	391	倫理観を踏まえ <u>考察させる</u>	倫理観を踏まえ <u>考察できるようにする</u>
164	工業	415	就業体験を積極的に取り入れる	就業体験 <u>活動</u> を積極的に取り入れる
165	商業	420～451 (3箇所)	知識や技術など	知識、 <u>技術</u> など
166	商業	421	〔指導項目〕の(4)については、	〔指導項目〕の(4)の <u>ウからオ</u> までについては
167	商業	425	流通の立場から捉えた取引対象としての商品について理解を深めるとともに、 <u>商品の企画から流通とプロモーションまでを一連のものとして扱うこと。</u>	商品の企画から流通とプロモーションまでを一連のものとして扱い、 <u>流通の立場から捉えた取引対象としての商品について理解を深めることができるようにすること。</u>
168	商業	436, 438 (2箇所)	企業の財政状態や経営成績の把握	企業の財政状態や経営成績などの把握
169	商業	452	「財務会計Ⅱ」については、 <u>原則として、「財務会計Ⅰ」を履修した後に履修させるものとする</u> こと。	「財務会計Ⅱ」については、「財務会計Ⅰ」を履修した後に履修させることを <u>原則とする</u> こと。
170	商業	452	就業体験を積極的に取り入れる	就業体験 <u>活動</u> を積極的に取り入れる
171	水産	454	学習する意義を <u>理解させる</u>	学習する意義を <u>理解できるようにする</u>

172	水産	454~489 (3箇所)	留意して指導する	工夫して指導する
173	水産	454	重要性に着目させる	重要性に着目する
174	水産	454~475 (4箇所)	関連付けて考察させる	関連付けて考察するよう工夫して指導する
175	水産	454~489 (18箇所)	体験的な学習を通して	体験的な学習活動を通して
176	水産	454	計画したり提案する学習活動を行わせる	計画したり、提案したりすることができるよう工夫して指導する
177	水産	456	理解できるよう留意して指導する	理解できるよう指導する
178	水産	461	課題に着目させる	課題に着目する
179	水産	461~479 (3箇所)	解決を図る学習活動を行わせる	解決に取り組むことができるよう工夫して指導する
180	水産	463	事例を基に理解させる	事例を基に理解できるよう指導する
181	水産	463~488 (13箇所)	具体的に理解させる	具体的に理解できるよう指導する
182	水産	463	運航について理解させるため	運航について理解できるように
183	水産	465	関連付けて理解させる	関連付けて理解できるよう指導する
184	水産	475	具体的に理解させる	具体的に理解できるようにする
185	水産	481, 486 (2箇所)	重要性について理解させる	重要性について理解できるよう指導する
186	水産	482	産業現場の見学や就業体験	産業現場の見学や就業体験活動
187	水産	489	全体を概観させる	全体を概観できるようにする
188	水産	489	自然環境の保全に十分留意して指導する	自然環境の保全について理解できるよう指導する
189	水産	490	就業体験を積極的に取り入れる	就業体験活動を積極的に取り入れる

190	家庭	496	(1)から(4)までと関連付けて、 <u>ア又はイのいずれかを取り上げ、個人又はグループで適切な課題を設定させる</u> こと。	<u>ア又はイのいずれかを取り上げ、(1)から(4)までと関連付けながら、個人又はグループで適切な課題を設定し、考察できるように指導を工夫</u> すること。
191	家庭	503, 507 (2箇所)	個人又はグループで適切な課題を設定させるなど、	個人又はグループで適切な課題を設定するなど、
192	家庭	505	(1)及び(2)の <u>学習と関連付けながら、個人又はグループで適切な課題を設定させ、服飾文化の伝承と創造について考察</u> できるように指導を工夫すること。	(1)及び(2)と関連付けながら、個人又はグループで適切な課題を設定し、 <u>考察できるように指導を工夫</u> すること。
193	家庭	523	就業体験を積極的に取り入れる	就業体験活動を積極的に取り入れる
194	家庭	523	就業体験などを通して	就業体験活動などを通して
195	看護	533	生活を支えるための基礎的な知識と技術を扱うこと	生活を支えるための <u>看護の知識と技術について基礎的な内容を扱う</u> こと
196	看護	543	就業体験を積極的に取り入れる	就業体験活動を積極的に取り入れる
197	情報	546	情報技術者の業務内容と関連付けて <u>考察させる</u> こと	情報技術者の業務内容と関連付けて <u>考察するよう留意して指導</u> すること
198	情報	546	合理的かつ創造的に課題を <u>解決させる</u> よう	合理的かつ創造的に課題を <u>解決</u> できるよう
199	情報	549	個人及び組織の責任などについて <u>考察させる</u>	個人及び組織の責任などについて <u>考察するよう留意して指導</u> する
200	情報	550	情報テクノロジーに着目させるとともに	情報テクノロジーに着目させ、
201	情報	551	情報セキュリティ技術の必要性について <u>考察させる</u>	情報セキュリティ技術の必要性について <u>考察するよう留意して指導</u> する
202	情報	552	情報を扱う場所への <u>入退出管理</u>	情報を扱う場所の <u>入退室管理</u>
203	情報	553	情報システムの機能や構造を <u>考察させる</u>	情報システムの機能や構造を <u>考察するよう留意して指導</u> する
204	情報	553	解決する方法について <u>考察させる</u>	解決する方法について <u>考察するよう留意して指導</u> する
205	情報	555	運用及び保守などと関連付けて <u>考察させる</u>	運用及び保守などと関連付けて <u>考察するよう留意して指導</u> する
206	情報	558	情報伝達やコミュニケーションと関連付けて <u>考察させる</u>	情報伝達やコミュニケーションと関連付けて <u>考察するよう留意して指導</u> する

207	情報	561	サービスの全体像について <u>考察させる</u>	サービスの全体像について <u>考察するよう留意して指導する</u>
208	情報	563	就業体験を積極的に取り入れる	就業体験 <u>活動</u> を積極的に取り入れる
209	福祉	567	また、リーダーシップなど組織の在り方についても扱うこと。	また、リーダーシップや組織の在り方などチームマネジメントについても扱うこと。
210	福祉	567	ウについては、 <u>地域福祉の意義や役割</u> について具体的に扱うこと。	ウについては、 <u>地域共生社会の実現に向けた地域福祉の意義や役割</u> について具体的に扱うこと。
211	福祉	569	また、 <u>介護実践におけるマネジメント</u> についても扱うこと。	(削除)
212	福祉	575	適切な課題を設定させる	適切な課題を設定し、 <u>地域福祉や福祉社会に関する課題の解決に取り組むことができるようにする</u>
213	福祉	576	一連の介護過程を <u>実践させる</u>	一連の介護過程を <u>実践することができるよう留意する</u>
214	福祉	581	就業体験を積極的に取り入れる	就業体験 <u>活動</u> を積極的に取り入れる
215	理数	588	内容の(1)から(7)までの中で、機器による分析 <u>またはその原理</u> 、理論を学ぶことができる観察、実験などを扱うこと。	内容の(1)から(7)までの中で、機器による分析 <u>又はその原理</u> 、理論を学ぶことができる観察、実験などを扱うこと。
216	体育	593～598 (14箇所)	指導項目	[指導項目]
217	体育	598	各年次において次の事項に <u>配慮するものとする</u> 。	<u>次の事項に配慮するものとする</u> 。
218	体育	599	計画的、組織的に <u>行うこと</u> に配慮するものとする。	計画的、組織的に <u>行うこと</u> 。
219	英語	617～629 (13箇所)	伝え合う	話して <u>伝え合う</u>
220	英語	617～626 (12箇所)	伝える	話して <u>伝える</u>
221	英語	617 (2箇所)	伝える文章を書くこと	文章を書いて <u>伝えること</u>
222	英語	618 (2箇所)	<u>速さを</u>	<u>速さが</u>
223	英語	619 (2箇所)	伝える段落を書く活動	段落を書いて <u>伝える活動</u>
224	英語	621～632 (6箇所)	<u>詳しく伝える複数の段落から成る文章</u> を書くこと	<u>複数の段落から成る文章</u> で詳しく書いて伝えること

225	英語	623～633 (8箇所)	詳しく伝える複数の段落を書く活動	複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動
226	英語	624 (2箇所)	論理的に詳しく伝える複数の段落から成る文章を書くこと	複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えること
227	英語	626, 630 (2箇所)	伝え合い	話して伝え合い
228	英語	628	伝え合ったり	話して伝え合ったり
229	英語	628	伝えたり	話して伝えたり
230	英語	633 (2箇所)	論点を整理した上で、読み手を引きつけたり、説得したりできるよう、	読み手を引きつけたり説得したりできるよう、論点を整理した上で、
231	英語	634	第3款 指導計画の作成と内容の取扱い	第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い
232	英語	636	広い視野から国際理解を深め、	社会がグローバル化する中で、広い視野から国際理解を深め、
233	英語	636	(項目追加)	(エ) 人間、社会、自然などについての考えを深めるのに役立つこと。
<b>第5章 特別活動</b>				
234	特別活動	645	他の教師などの協力を得ることとする。	他の教師などの協力を得ること。